

第 7 号

編集・発行

富山県ソフトボール協会

広報委員会

小 畔 治

上新川郡大沢野町八木山67
TEL (0764) 68 - 1315



3月17日(日)

平成3年度定期総会開催され
 予算および活動方針、事業計画など…決める
 於：富山県民会館

◆平成三年度 活動方針◆

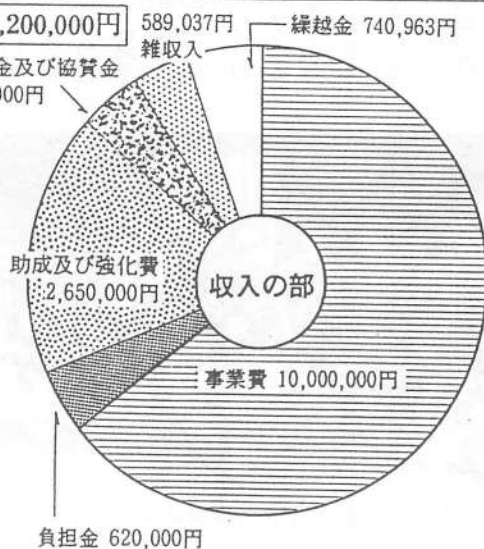
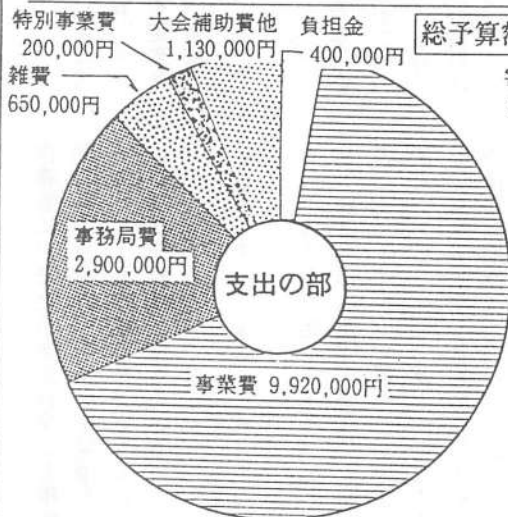
1. 二〇〇〇年国体・平成六年高校総体平成四年中学総体に向けジュニア選手の強化育成と、各大会の準備委員会及び推進委員会の設立
2. 二〇〇〇年国体に向け、資金確保のための諸事業(物品販売協力・行事開催時の募金等)の計画とその速やかな遂行
3. 審判員の技術向上と年齢層の平均化、若年化を図り、登録員三、〇〇〇人を目標とし、順次強みに養成確保に努め、女子については二〇〇人を骨子とした審判委員会の充実
4. 記録員二〇〇人の養成・登録を目標とし、記録内容的確さと敏速性の強化
5. ソフトボール競技のPRと関係報道機関との連携及び二〇〇〇年国体会場地の強力なPR活動の推進
6. 石川国体に向け、全種別の出場権を獲得
7. 公認指導者の技術向上とその育成
8. 県岩瀬スポーツ公園ソフトボール専用球場の四球場早期実現と整備
9. 専門委員会活動の推進とリーダーの補充
10. 県協会主催の各大会の円滑な運営と、的確な状況把握のため担当理事を派遣、その報告・まとめの提出
11. 生涯スポーツにおけるソフトボールの位置づけとその啓蒙

◆主な事業計画◆

六月一日、二日の全日本クラブ男子・女子各選手権の北信越大会(会場富山県婦中町)、八月三、四日の全日本ママさん選手権北信越大会(同水見市)、十月二十六、二十七日の北信越高校女子新人(富山県富山市)など。

◆平成三年度 収支予算◆

総予算額15,200,000円



「平成三年度 第二回報道関係懇談会」

広報活動を活発に!!

五月十五日(水)

広報活動の一環として去る五月十五日マスコミ機関と専門委員長が一堂に会し、二〇〇〇年団体にむけて底辺の拡大・競技力の向上を目指したPR活動の充実をテーマに当協会、平成三年度の活動方針を披瀝しながら、二時間余り意見交換が行われ力強い連携が約束された。

各支部の担当者は昨年に倍して更なる活躍を期待します。尚、今年もPR活動優秀賞をねらって頑張ってください。

■日本リーグに

『スポニチ』後援決まる

広報活動の一環としてのマスコミ機関への働きかけで、本年度、日本リーグ(一・二部)に『スポニチニッポン』の後援が決まり、同紙で日本のトップレベルのソフトボールの醍醐味が報道されることになった。

開催地近隣の関係者・愛好者の皆さんに、ぜひ多くの仲間や家族を誘

い合って球場に足を運んでほしい。そして大観衆の熱気の中でスリルに満ちたゲームを展開し、ソフトボールの素晴らしさを大いにアピールしてほしいと熱望するものです。

■小学校の授業で

ソフトボールを!!

底辺の拡大

小学校の授業での取り組み

平成四年度から、小学校の五・六年生の授業で、ソフトボールを「地域や学校の実態に応じて」指導することが出来るようになった。このことは、我が国においてソフトボールが「生涯スポーツ」として定着している現実から当然のことと考えられるし、小学生時代からソフトボールが正しく、楽しく指導されることは、斯界の将来にとって大きな希望となる。ただ、まだ「選択」の取り扱いであり、「必修授業」になるよう

に更に働きかけていきたい。

いずれにせよ日本協会としては、この絶好の機会に「学校教育」の中にしつかりとソフトボールを定着させるために、小学校の教員や地域の

全国大会をめざして

●入善支部

本年度の町登録チームは三十二チームの小さな支部ではあるが、年間、町の大会十一回、郡大会三回の計十四回の大会を開催している。

町大会で近年目立ってきたのは、壮年チームの増加である。年二回の壮年大会には二十数チームずつの参加があり、「入善カーブ」は北信越大会に二回出場している。また選手の要望により、本年度は実年大会も開催した。

また家庭婦人の「入善クラブ」は県内でもトップクラスの実力チームであり、過去三回、全国大会に出場した。しかし、全国の壁は厚く、一回戦で惜敗している。昼は職業婦人、夜は家庭の主婦で、選手との両立は困難である。練習時間の不足は否定できない事実であり、

指導者に、また小学生自身にも積極的に講習会やクリニックを開催してソフトボールの魅力をアピールしていくのが急務だと考えている。

今後の大きな課題でもある。しかし選手達は今年も全国大会をめざして、週二回、ナイターで遅くまで練習に励んでいる。今後の選手の努力で今年も県大会を勝ち抜き、全国大会での活躍を期待したいものである。

(野田記)



「入善クラブ」平成2年10月横浜スタジアムにて

来年十二月に

結成十周年式典

●大島支部

我が協会は、昭和五十六年五月に発足し、今年で十周年を迎えました。

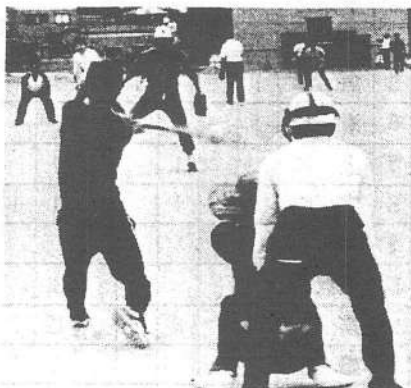
〔役員〕

- 会長 島田 重太郎
- 副会長 湊 国靖
- 理事 津田 勇
- 審判員 南 一郎
- 事務局長 仲本 良一
- 北林 恒好

〔おもな活動〕

○町民混合ソフトボール大会

支部だより



○町民ナイターソフトボール大会

○家庭婦人ソフトボール大会

〔県登録チーム〕

① 大島クイーンズ（このチームは過去にニチイ杯に優勝し、全国大会の出場経験があります。）

② 大島壮年クラブ

この二つのチームが登録しております。

今までのユニークな大会として、平成元年七月に開町百年えお記念した百回のソフトボール大会を開催し、町内二十四チームが参加して、夜から次の日の昼までの百インングの紅白試合を行ったことです。終わりに、来年二月頃に十周年記念パーティーを開催しようと役員一同はりきっております。

今後も競技人口に

拡大をモットーに

●大門支部

日常生活の中にスポーツやレクリエーション活動を推進し、健やかで心豊かな町づくりをすすめることを町の社会体育振興の基本方針とされたのをうけ、昭和五十三年四月、大門町体育協会傘下的大门町ソフトボール協会が設立された。大門町ソフトボール協会設立後、活発な活動を開始し、中でも大門クラブは、一時県内チームの五指に数えられる戦績を

支部だより



残り、大門町のソフトボール振興に大きく貢献するとともに、協会発展の原動力となった。

その後、毎年大門町ソフトボール協会独自の事業を推進した結果、平成元年には、日本女子ソフトボールリーグ二部第二節を当大門町で開催するまでになった。この大会により、大門町民のソフトボール競技に対する理解を深めるとともに、各チームの競技力アップへとつながった。大門壮年クラブは、富山県内各種大会には常に上位の成績を収め、一般二部のチームも県大会では善戦するようになった。また、家庭婦人を対象としたソフトボール教室も開催され、年々参加者も増加している。

今後は、大門町ソフトボール協会としては、さらなる競技力の向上、そしてソフトボール競技人口の拡大を図るなどの大きな課題をかかえており、富山県ソフトボール協会をはじめ各位の御指導をお願いしたい。



【平成3年度 各支部登録状況】

富山県ソフトボール協会

No		1 部										2 部				実 年	児 童 (小 学)	審 判 員 () 女 内 数	記 録 員 () 女 内 数	指 導 者 () 女 内 数	摘 要			
		実業団		クラブ		教 員	壮 年	シ ニ ア	家 庭 婦 人	大 学		高 校 (男) 女	中 学 (男) 女	実業団								ク ラ ブ		
		男	女	男	女					男	女			男	女							男	女	男
1	朝日										1	1			3	1		1			1			○
2	入善					1		1				2							1	62	1	9		
3	宇奈月											1												○
4	黒部	1	1	1		1					1	3			6					121	3			
5	魚津	1			1	1		3			2	2			7				1	136	4	14		
6	滑川	1		1		1		2			1	2			2	1			1		5			○
7	上市			1		1						1			6					66	11	27		
8	立山	1		1		1	1	3			1	(1)3	3	15		1		3	90	5	46			
9	大山							1				1			5				1	22	1	7		
10	大沢野					1		1			(1)	1			6	1			63	2	33			
11	富山	2		3	1	12	1	13	1	1	8	9	4	10		1		2	404	9	115			
12	婦中					1	1	4			1	2	1		6	1			2	65	1	15		
13	山田														6									
14	八尾							1			1								27		12			
15	細入			1								1							50		23			
16	小杉					5		3			1	2			8		1		1	46	9	36		
17	大門					2		1			1	1	1		4				31	4	15			
18	大島					1		1											25	2	6			
19	下村					1													16		3			
20	新湊							1			1	4	2		5				37	1				
21	高岡	1		1	1	1		2			4	1	3		4	1			60	1	27			
22	氷見							1				4								1				○
23	砺波					6		1			1	2			4	1		1	31	2	15			
24	福野			1							1				1				35	1	2			
25	庄川				1		1	1				1							12		7			
26	井波					1		1			1	1			1									△
27	城端							1							1				17	5	5			
28	平										1	1												○
29	上平																		5					
30	福光					1		1			1	2			2				1					○
31	福岡							1			1	1				1		1	28		4			
32	小矢部					2		1			2	2	2	1	2				36	5	6			
	計	7	1	10	4	1	41	3	45	1	1	(1)30	(1)50	18	1	104	7	3	1	14		75		

※ 摘要欄の○印は審判・記録・指導者・加盟金の登録待ち

(H3.7.4現在)

高校選抜選手

北信越国体V狙う

富山ソフトの合同練習会

(2月17日)



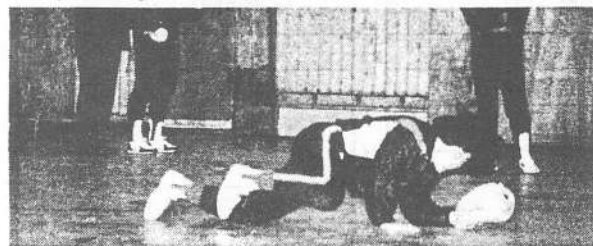
第三回平成三年北信越国体に向けたソフトボールの少年女子強化選手合同練習会は二月十七日、富山市の富山北部高校旧体育館とピロティで開かれ、県内十高校から選抜された二十九人とそのほか自主的に参加した約二十人の選手が県ソフトボール協会強化部の指導者らから基本や練習方法を学んだ。

この合同練習会は、ややもすると

勝手の分からない冬季間の練習方法を知り、各校が合同で練習に取り組むことにより刺激しあうことを通じて県内全体の水準向上を目指して二年前から開かれている。

各選手はそれぞれのチームのユニホーム姿で臨み、ゴロのさばき方や投げるときの腕の振り方など基本をみっちり習得していた。連続的にボールを左右に上げ、選手は横に激しく動いて捕る練習メニュー

のなかで、スライディングキャッチやバレーボールの回転レシーブのようにして好捕するハッスルプレーが見られた。



成年男子1部

成年男子2部

監督	氏名	所属名
監督	沢田昭人	YKK吉田工業
選手	大森 崇	"
"	野住 剛	"
"	山元 清浩	"
"	佐藤 慎一	"
"	加藤 隆治	"
"	東 安成	"
"	四十田 晃	"
"	谷井 聖一	"
"	今西 淳	"
"	大沢 誠	"
"	木原 誠	S.スターズ
"	中村 浩昭	"
"	増田 正二	"
"	長谷 紀行	YKK吉田工業
"	沢田 昭人	"

監督	氏名	所属名
監督	竹島正隆	YKK吉田工業
選手	藤森 寿	福光教員
"	小柳 則雄	兵羽社友会
"	中出 忠治	大門北年クラブ
"	館野 忠雄	若栗クラブ
"	安倍 宗昭	兵羽社友会
"	土井 正明	上市西町クラブ
"	頭川 勇	兵羽社友会
"	島田 和芳	大門北年クラブ
"	上代 美喜夫	YKK吉田工業
"	保里 進	"
"	井波 利一	戸出六丁目
"	法島 秀明	三菱レーヨン
"	石黒 諭志	"
"	中田 憲昭	福光教員
"	竹島 正隆	YKK吉田工業



8/23 ~ 25 北信越国体 (長野県伊那市)

県代表選手決まる!!

勝ち取ろう

石川国体全種目出場権

ソフトボール少年女子

監督 選手	氏名	所属名
監督	穴田直樹	八尾
選手	板沢泰子	滑川
"	坂下真由美	八尾
"	高多和美	高岡第一
"	丸山由加利	富山北部
"	貫場早苗	八尾
"	車佳代子	高岡第一
"	平野順子	滑川
"	橋洋子	"
"	村田孝子	富山北部
"	林真由美	藤園女子
"	高畑玲奈	"
"	中田奈緒美	八尾
"	長谷川加代	富山北部
"	青木加奈子	"
"	牛島朋子	"
"	本吉志保	八尾

ソフトボール少年男子

監督 選手	氏名	所属名
監督	荒城正人	県立水産高校
選手	東崎貴明	雄山中OB
"	田辺和誠	"
"	安川和重	"
"	土肥裕規	"
"	荒木尚宏	"
"	高見秀義	"
"	小池正水	"
"	宮崎義弘	"
"	尾近永勝	"
"	松崎航	水産高校
"	清水田幸蔵	雄山高校
"	菅田義幸	"
"	竹内勇人	"
"	二杉仁	"
"	田村義基	"

成年女子

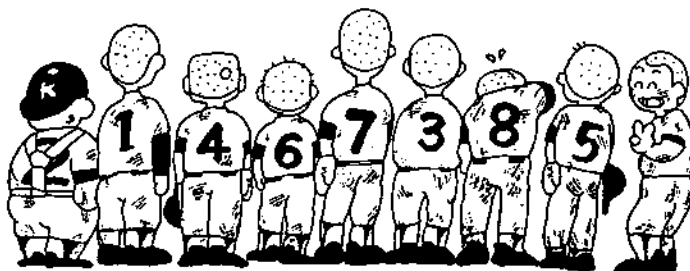
監督 選手	氏名	所属名
監督	小路清一	YKK吉田工業
選手	梅沢育子	"
"	吉川孝子	"
"	中山清美	"
"	小竹香織	"
"	酒井勲子	"
"	林真由美	"
"	道村なな	"
"	芦崎園子	"
"	荒滝好美	"
"	山田貴子	"
"	山村京子	富山県立盲学校
"	廣谷和佳子	庄川S.C
"	嶋田祥子	"
"	大江利香	高岡エソジャス
"	宮本サユリ	"
"	黒崎智恵	ゴリラ倶楽部

— 第36回中日本

総合ソフトボール大会 —

★入善町(町ソ協会20周年記念大会)に決まる★

去る7月26日県ソ常任理事会に於いて、日程・会場・予算など審議された。会期は平成4年8月15日(土)～8月17日(月)、会場には入善町運動公園野球場・入善中学校・入善西中学校・入善高校・東洋紡グラウンドなどを予定。



暑中お見舞い申し上げます

各支部の活発な広報活動に対し心より感謝致します。七号より支部の紹介を連続で掲載いたします。記事四〇〇字程度の支部・チーム・人物の紹介記事に写真・イラストを添えて、広報小畔までお願いします。
又、「ソフトボールとやま」に対する御意見、御要望なども併せてよろしく願います。

広報委員会